



ひみこちゃん通信

「ひみこちゃん通信」では、観光まちづくり課の取り組みや市内の観光・イベントの情報をお伝えします！

三 麵 献 麵 式

島根県出雲市の出雲大社で今月2日に三麵献麵式が開催されました。

『三麵献麵式』とは島根県出雲市（出雲大社）・奈良県桜井市（大神神社）・香川県琴平町（金刀比羅宮）の3市町のそれぞれの特産品である、出雲市の「出雲そば」、桜井市の「三輪そうめん」、琴平町の「讃岐うどん」の三麵を奉納し地域活性化を祈願する行事です。

今年も天候に恵まれ、地元出雲市の「出雲そば」のふるまいや三麵の無料配布も行われ、たくさんの参拝者で大変賑わいました。



イベント情報

開催日時
令和6年7月20日(土)
13時30分～15時30分(開場12時30分～)

参加費
1,500円 (協会会員1,200円)

開催場所
桜井1259 エルト桜井2階
桜井市まほろばセンター 2階(多目的ホール)
JR桜井線・近鉄大阪線(桜井駅南口)付近

お申込み
令和6年7月17日(水)までに
協会ホームページ・E-mail・FAX・ハガキにて
①氏名(ふりがな) ②郵便番号 ③住所 ④電話番号
「日本書紀講座参加希望」と明記の上にお送りください。

問合せ先
〒633-0063
奈良県桜井市川合260-2 桜井市商工会館2階
一般社団法人桜井市観光協会
TEL&FAX0744-42-7530
<https://sakraikanko.com/>
kyokai@sakraikanko.jp

講師プロフィール
三島由紀夫と大神神社
『豊饒の海』の奈良



木谷 真紀子氏

東京医科大学文学分科教授。
2015年から同志社大学准教授。
2020年から現職。
専門は三島由紀夫をはじめ、日本近代文学。

著書に『三島由紀夫と歌謡』(緑林書房)。
奈良女子大学非常勤講師も務め、今期の研究の中心は「三島由紀夫と大神神社」→『豊饒の海』(二宮和子と大神神社所蔵の解資料から)、『大英和』(146)、『『金魚』をいかにした日本アジア言語文化学』(一)の文学の授業の読み-三島由紀夫『豊饒の海』の作品舞台をめぐって-、『『教育システム研究』(18)、『三島由紀夫『豊饒の海』の神代文の舞臺としての奈良を中心として』、『歌謡』(50)がある。

主催 一般社団法人 桜井市観光協会 後援 桜井市 桜井市教育委員会

桜井市観光協会ホームページ →



第63回
桜井市夏季大学
記紀・万葉のふるさと大和さくらいで学ぶ

令和6年8月25日(日)
場所:まほろばセンター
2階 多目的ホール

【受付】13:30～ 【申込締切】8月21日(水)
【講演】14:00～16:00 【募集人数】先着120名
【参加費】1,500円(資料代はか)
(協会会員1,200円)

桜井市郷土学研究所センター
所長 寺沢 薫 さん

演題
「卑弥呼とヤマト王権 ～邪馬台国論～」

1950年、京都葛城郡出生まれ。
奈良県立橿原考古学研究所調査研究部長、総務企画部長などを勤め退職に際して、専門分野は弥生時代とヤマト王権の成立に関する考古学的研究。
主な著書に
『弥生時代の年代と交流』(2014年)
『王権と御市の形成史論』(2011年)
『卑弥呼とヤマト王権』(2023年)などがある。

今年で63回目を迎える同企画は桜井市にまつわるお話を専門家の講師から学ぶイベントです。
桜井市には日本古代史に關わる多くの史跡や文化財が点在しており、このイベントでは歴史や文化に深く触れることができます。講師からの話を聞いて知識を深め新たな発見や出会いを得ることが出来ます。

参加希望の方は8/21水までに
協会ホームページ・メール・FAXにて「夏季大学参加希望」と明記の上
①氏名(ふりがな) ②郵便番号 ③住所 ④電話番号をお知らせください。
【申し込み・問い合わせ先】一般社団法人桜井市観光協会
〒633-0063 奈良県桜井市川合260-2 桜井市商工会館2階
TEL&FAX0744-42-7530 E-mail kyokai@sakraikanko.jp

主催 一般社団法人 桜井市観光協会 後援 桜井市 桜井市教育委員会